

## ■Web-EDI／CSV ファイル作成要項

以下に Web-EDI システムで扱う CSV 形式のファイルの仕様を示します。

☆ご参考資料は、Web-EDI メニューのリンクにある【お客様サポートヘルプ】－【お役立ち資料】を参照下さい。

- 1つのレコードを一行（改行コードまでを一行とする）で記述する。  
改行コードは、CRLF(0x0d+0x0a)、CR (0x0d)、LF (0x0a) の3種類とする。
  - 各項目毎の区切り【デリミタ】は、半角カンマ “,”(0x2c)で記述する。
  - 1レコード中のデータ項目の数、並び順序、属性、桁数は、EIAJ-EDI 標準（通称：赤本（社）電子情報技術産業協会発行）に則とする。☆ご参考資料：『情報区分別 CSV 仕様一覧表』
  - データがない場合は以下のように扱う。  
○文字データの場合 例) ...,... または ...,"",...  
「カンマのみ」または「カンマ内をダブルクォートで括る」。  
○数値データの場合 例) ...,0,...  
「カンマ内に0を入れる」。
  - データ内の特殊文字  
○データ中にカンマ “,” (0x2c) がある場合  
そのデータ全体をダブルクォート ” (0x22) で囲む。  
例) 「abc,defg」というデータは「"abc,defg"」となる。  
  
○データ中にダブルクォート ” (0x22) がある場合  
そのデータ全体をダブルクォート”(0x22)で囲む。  
ダブルクォートは、2つならべて1つのダブルクォートを表現する。  
例) 「abcde"fg」というデータは「"abcde""fg"」となる。  
  
○データ中にカンマ“,” (0x2c) と、ダブルクォート ” (0x22) の両方がある場合  
そのデータ全体をダブルクォート”(0x22)で囲む。  
ダブルクォートは、2つならべて1つのダブルクォートを表現する。  
例) 「abc,de"fg」というデータは「"abc,de""fg"」となる。
- ※データをダブルクォート”(0x22)で囲んだ場合、後ろのダブルクォートの後ろには余分な空白や文字などを入れてはならない。つまり、末尾の ” の次の文字には、  
“,”(0x2c)または改行コードでなければならない。
6. マルチ明細の処理 ※マルチ明細とは、いくつかのデータ項目が繰り返されるデータ形式のこと。  
マルチ明細の場合、データは「組み」として繰り返し指定する。

| No | データ属性        | データ内容     |      |      | 繰返数 |
|----|--------------|-----------|------|------|-----|
| 1  | 文字列型 (X タイプ) | Nen,gappi |      |      | 1   |
| 2  | 日付型 (9 タイプ)  | 071201    |      |      | 1   |
| 3  | 文字列型 (X タイプ) | A001      | A002 | A003 | 3   |
| 4  | 数値型 (9 タイプ)  | 11        | 0    | 1    |     |

} マルチ明細

上記例の場合、CSV形式の出力は以下の通り。

“nen,gappi”,071201,A001,11,A002,0,A003,1↓ (↓は改行コード)

7. 日本語項目の取り扱い
  - ・日本語コードは SJIS 日本語コードのみ使用可。
  - ・機種依存コードは使用不可。☆ご参考資料：『JIS 漢字文字コード表』
  - ・EIAJ-EDI 標準（通称：赤本（社）電子情報技術産業協会 発行）の漢字データ項目（K）のみ使用可。

## 8. 注意事項

### (1) データの省略

- ・ CSV ファイルのデータ項目が数値型項目の場合、左ゼロをセット（左ゼロパディング）しても、受信者が CSV ファイルダウンロードする際には左ゼロは省略されます。  
例）発信者「..., 00020, ...」=>受注者「..., 20, ...」
- ・ CSV ファイルのデータ項目が文字型項目の場合、右スペースをセット（右スペースパディング）しても、受信者が CSV ファイルダウンロードする際には右スペースは省略されます。  
例）発信者「..., MOJIDATA , ...」=>受注者「..., MOJIDATA, ...」

### (2) データの属性と桁数

- ・ EIAJ-EDI 標準で、データ属性 9(6)の日付型項目については、暦日チェックをしています。  
有効な数値をご入力ください（スペースは入れないでください）。  
2007 年 11 月 1 日の記入例・・・ 071101
- ・ 9 タイプ（数値項目）の項目には、数字のみをご入力ください（スペースは入れないでください）。
- ・ データの桁数は、その項目の最大桁数をオーバーしないように入力してください。

#### 【データ属性の種類】

9 タイプ・・・「0」から「9」までの数字だけで構成される数値項目。

X タイプ・・・英数字、カナ（半角）、または記号（半角）などで構成される文字列項目。

K タイプ・・・漢字 16 ビット文字で構成される文字列項目。本項目には 8 ビット文字列を含める事はできない。

### <リリースノート>

|            |        |                                                                         |
|------------|--------|-------------------------------------------------------------------------|
| 2001/10/01 | 初版 1.0 | 初版リリース。                                                                 |
| 2007/11/06 | 改訂 1.1 | 3. に、データ属性、桁数の説明を追記。<br>6. マルチ明細の処理の表例を更新。<br>8. 注意事項に（2）データの属性と桁数 を追加。 |
| 2011/01/24 | 改訂 1.2 | 5. データ内の特殊文字を更新                                                         |

以上